

# 小学校英語活動 15

14 地図記号カードで遊ぼう！

## 14 トピック 地図

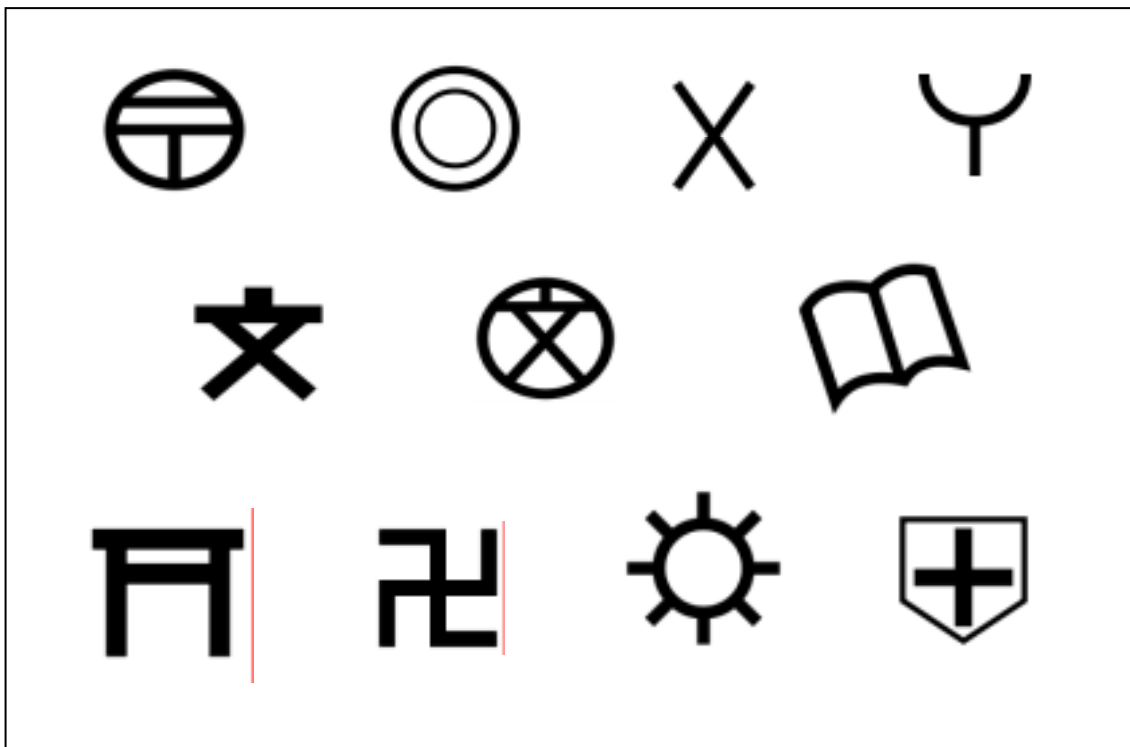
活動名	地図記号カードで遊ぼう！
活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物や場所を表す単語を聞き取ろうとしたり、言おうとしたりする。</li> <li>・自分たちが住んでいる地域に興味・関心をもつ。</li> </ul>
取りあげる英単語	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">             学校周辺の状況に応じて、取りあげる英単語を選びましょう。         </div> post office (郵便局)    school (学校)    town (町)    map (地図) spread (広げる)
取りあげる英語表現	What's this? (これは何ですか。) How about this? (これについてはどうですか。) How many cards do you have? (何枚カードを持っていますか。) What cards do you have? (何のカードを持っていますか。) Who has the card for ~? (~のカードを持っているのはだれですか。)
準備するもの 付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を中心にした周辺地図 (クラス全体掲示用)              ※手描きの略図でもよいでしょう。</li> <li>・地域にある建物や場所を表す地図記号カード              ※各グループで利用できるだけのセット数を用意しましょう。              ※各グループに同種類のカードを複数枚用意しておけば、同グループ内で、複数の児童が同じカードを取ることができます。</li> </ul>
<b>活動内容/活動の流れ</b>	
<p>地図記号カードを使って、カルタゲームをしながら、建物や場所を表す英語表現に慣れ親しませるとともに、自分たちが住んでいる地域に興味・関心をもたせる活動です。</p> <p>地図記号カードを使い、各記号が何を表すのかを確認しながら、建物や場所を表す単語を言う。</p> <p>学校を中心にした周辺地図を使って、実際にある建物や場所の位置を確認しながら、その地図中に地図記号をあてはめる。</p> <p>グループを作り、カルタゲームを行う。</p> <p>児童がカードを何枚取ったか、また、どの記号のカードを取ったかを尋ねる。</p>	

こんな英単語も取りあげることができます

<建物>

city hall (市役所)    police box (交番)    fire station (消防署)  
elementary school (小学校)    junior high school (中学校)  
high school (高校)    library (図書館)    shrine (神社)    temple (寺)  
factory (工場)    hospital (病院)

ここで使える絵カード



ひとくちメモ

カルタゲームを行う際には、たとえば、あるカードのすみに小さく♥や★などの印を描いておき、それをラッキーカードとするなど、取った枚数が少なくても児童ががっかりすることがないように工夫を加えることも大切です。

## 14 トピック 地図

活動の流れ	学級担任 (ALT) の動き スクリプトとして活用してください。
<p>①地図記号カードを使い、各記号が何を表すのかを確認しながら、建物や場所を表す単語を言う。</p>	<p>【 1 】</p> <p>I'll show you some cards. (これからカードを見せます。)</p> <p>Look at this first. (まずはこれを見てください。)</p> <p>◎郵便局の地図記号カードを見せて</p> <p>What's this? (これは何ですか。)</p> <p>Very good! This is "Post Office." (そうです。これは「郵便局」です。)</p> <p>How about this? (ではこれはどうですか。)</p> <p>※他のカードについても同様に行います。</p>
<p>②学校を中心にした周辺地図を使って、実際にある建物や場所の位置を確認しながら、その地図中に地図記号をあてはめる。</p>	<p>黒板に学校周辺の地図をはる。</p> <p>【 2 】</p> <p>This is a map of our town. (これは私たちの町の地図です。)</p> <p>◎地図上の学校、駅、その他周辺にある建物や場所を指しながら</p> <p>Our school is here. The station is here. (私たちの学校はここ。駅はここです。)</p> <p>◎郵便局の地図記号カードを提示して</p> <p>Where is the post office? (郵便局はどこにありますか?)</p> <p>◎児童を指名して Come here, ○○san. (○○さん、来てください。)</p> <p>Put the card on the map. (地図にカードをはってください。)</p> <p>※他のカードについても同様に行います。</p>
<p>③ 5～6人のグループを作り、カルタゲームを行う。</p>	<p>【 3 】</p> <p>Now, we'll play a "karuta" game. (カルタゲームをしましょう。)</p> <p>Let's make groups of 5 people. (5人のグループを作りましょう。)</p> <p>Put your desks together. (机を合わせてください。)</p> <p>I'll give the cards to each group. (各グループにカードを配ります。)</p> <p>Spread the cards on the desks. (カードを机の上に広げてください。)</p> <p>◎担任が日本語でルールを簡単に説明する。 TTであれば、担任とALTのデモンストレーションによってやり方を示すことができる。</p> <p>Let's start. Take the card for "Hospital!" (始めよう。「病院!」)</p> <p>The game is over. (ゲーム終了です。)</p> <p>Count your cards. (自分のカードを数えてください。)</p>
<p>④児童がカードを何枚取ったか、また、どの記号のカードを取ったかを尋ねる。</p>	<p>【 4 】</p> <p>How many cards do you have? (何枚カードを持っていますか?)</p> <p>What cards do you have? (何のカードを持っていますか?)</p> <p>Who has the card for "Library?" Raise your hand. (「図書館」のカードを持っている人はだれ? 手をあげてください。)</p>

児童の活動	授業の進め方
<p>担任（ALT）が示す地図記号を見ながら、その英語表現を注意してよく聞く。</p>	<p>🔔の箇所で CD をとめて、英語（または日本語）で進めてください。</p> <p>🔔 ②と③の活動で用いる地図記号カードを1枚ずつ見せながら、その英語表現を言っていきます。</p>
<p>担任（ALT）が提示する記号が、地図上のどの位置に来るべきか考える。</p> <p>指名された児童は、記号カードを黒板の地図の上にはっていく。</p>	<p>🔔 児童に質問しながら、地図記号カードを黒板の地図上にはりつけさせていきます。</p>
<p>グループを作り、配られたカルタカードを机の上に広げる。</p> <p>担任の説明（または担任とALTとのデモンストレーション）により、ゲームのやり方を理解する。</p> <p>ゲームを終えて、自分のカードの枚数を数える。</p>	<p>🔔 ルールを説明します。</p> <p>🔔 担任（ALT）が地図記号の英語表現を一つずつ読み上げていきます。</p> <p>🔔 みんなで一緒に声を合わせて <b>One, two...</b> と数えていってもよいでしょう。</p>
<p>担任（ALT）の問いかけに対して、英語（または日本語）および挙手で答える。</p> <p>例 “Three!” 「3枚！」 “Post office!” 「郵便局！」</p>	<p>🔔 英語の質問が長くてわかりにくいようであれば、<b>How many? What card (is that)? (Is that) 'post office'?</b> のように簡略化した形を用いて質問してもよいでしょう。</p>